

A0711
キハ47 更新車・山口鉄道部 4両セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

| | | | | |
|---------|--|---------------|-----------|---------------|
| 品番 | A0711 | | | |
| JANコード | 106921 | | | |
| 商品名 | キハ47 更新車・山口鉄道部 4両セット | | | |
| 商品系形態 | 塗装済完成品 | | | |
| 素材 | ABS樹脂 | | | |
| 予価 | 13,800円 | | | |
| 規格 | N | | | |
| 対象年齢 | 8歳以上 | | | |
| カートン内入数 | 12 | | | |
| 実車 | <p>キハ40系は1952年から製造が開始されたキハ10系気動車、さらにキハ20系気動車の置換用として作られた形式で、1977年に酷寒地用キハ40と暖地用のキハ47から40系気動車の製造が始まりました。形式は両運転台車がキハ40、片運転台で両開扉車がキハ47、片運転台で片開扉車がキハ48です。キハ47はキハ45をベースにして車端部に入入口を設けず中央寄りに配置しており、扉は乗降しやすいように両開きとなっています。0・500番台は便所付き、1000・1500番台が便所なしです。現在ではワンマン化やロングシート化・延命工事等、線区ごとに個別の改造・塗装変更が行われ、この形式のバリエーションは大変豊富です。</p> <p>山口鉄道部の黄色と白色の塗装は、主に山口線や岩徳線・芸備線で活躍しています。</p> | | | |
| 商品 | <p>キハ40系シリーズの更なる拡大。</p> <p>ベンチレータが撤去され、側面窓の構造が変わったJR西日本仕様更新車をプラ製Nゲージ初製品化。</p> <p>ボディ(トイレ有・無共)、屋根上機器、DT22型台車を新規製作。</p> <p>ボディカラーは窓周りから幕板に掛けて黄色、腰板は白になります。</p> <p>ボディには各種標記の他、ワンマン表示やドア取っ手、ドアボタン、スピーカー、JRマークなどを印刷済み。</p> <p>ヘッドライトのフレームを銀色塗装。</p> <p>キハ47-1007、キハ47-102にはDT22台車が付きます。</p> <p>キハ47-3501、キハ47-2503にはDT44台車が付きます。</p> <p>ヘッドライト・テールライト点灯(ON-OFFスイッチ付き)。</p> <p>足下が引き締まる黒染車輪を採用。</p> | | | |
| 付属品 | 行先ステッカー | | | |
| パッケージ | 4両用ブックケース | | | |
| オプション対応 | トミックス 室内灯#0751/0781/0785 トミックス TNカバー#0371 | | | |
| 関連商品 | <p>A0710 キハ47 更新車・高岡鉄道部旧塗装 4両セット</p> <p>A0714 キハ47 更新車・新岡山色(岡山電車区気動車センター) 4両セット</p> <p>A0718 国鉄キユニ28 一般色 2両セット</p> <p>A0720 国鉄キニ58 首都圏色 2両セット</p> | | | |
| 編成 | キハ47-1007 | ヘッドライト・テールライト | キハ47-3501 | ヘッドライト・テールライト |
| | キハ47-102 | ヘッドライト・テールライト | キハ47-2503 | ヘッドライト・テールライト |
| | | モーター車 | | |
| 特記事項 | JR西日本承認済 | | | |